

**団体規制法に基づく「観察処分」の更新を求め、オウム真理教対策関係市区町連絡会や他年の住民協議会とともに、法務大臣等に要請に行ってきました。**

**2023年10月13日 (金)**



小泉法務大臣(左端)へ観察処分更新を要請する古馬会長(右端)



公安調査庁(写真左)、公安審査委員会(写真下)との意見交換



当住民協議会はこの夏、アレフやひかりの輪などに対する団体規制法に基づく観察処分の更新を求める署名のご協力をお願いし、世田谷区内の町会・自治会や商店街などの団体の代表者や世田谷区議会議員の皆さまに、たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。

10月13日、皆様からいただいたたくさんの署名とともに、アレフやひかりの輪などへの観察処分更新の要請書を、法務大臣、公安調査

庁長官、公安審査委員長に直接手渡してまいりました。

この要請行動には、足立区や金沢市など全国4か所の住民協議会と、オウム真理教対策関係市区長連絡会から近藤足立区長、保坂世田谷区長ほか13区市の代表者、荻野世田谷区議会議員、桃野特別委員会委員長、畠山特別委員会副委員長を始め、国会議員・都議会議員・区議会議員・市議会議員から多くの皆様の参加を頂きました。